

京都市立病院機構 次期総合情報システム等調達支援業務委託事業者 募集要項

地方独立行政法人京都市立病院機構（以下「機構」という。）における次期総合情報システム等の調達を適正かつ円滑に進めるための支援を目的として、委託事業者を募集します。

なお、本募集により選定する委託事業者に対しては、下記に示すとおり次期総合情報システム等調達支援業務を委託するものです。

記

1 応募資格

応募できる事業者は、法人その他の団体で、京都市立病院機構次期総合情報システム等調達支援業務を実施するうえで人的かつ財産的な管理能力を有し、かつ、次に掲げる資格を有するものとします。

- (1) 地方自治法施行令第 167 条の 4 に規定する者に該当しない者
- (2) 民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）の規定による再生手続開始の申立て中又は再生手続中でない者
- (3) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）の規定による更生手続開始の申立て中又は更生手続中でない者
- (4) 京都市競争入札参加有資格者名簿に登録されている者（京都市競争入札参加資格結果通知書の写しを添付）
- (5) 公告の日から契約日までの期間に、京都市競争入札等取扱要綱第 29 条第 1 項の規定に基づく競争入札参加停止の期間でない者
- (6) 公告の日から過去 5 年以内に、機構同様に複数病院を運営する地方独立行政法人、又は地方公共団体において、共通化を目指した病院情報システムの調達仕様書作成業務、工程管理・稼働判定を含めた導入支援業務の受託し完遂した実績を有する者（契約書の写しを提出）
- (7) 公告の日から過去 5 年以内に、政令指定都市が設立した病院又は地方独立行政法人が設立した病院において、病院情報システム関連業務の受託実績を有する者（契約書の写しを提出）
- (8) 公告の日から過去 5 年以内に、公立病院¹、公的病院²において、複数の大手ベンダの電子カルテシステムの導入実績を有する者（契約書の写しを提出）
- (9) 現に有効な ISO9001、CMMI レベル 3 以上の認証、プライバシーマーク、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）認証のいずれかを取得している者（認定・認証の写しを提出）
- (10) コンプライアンス体制等の業務執行体制が十分に整っている者（要員の資格・免許を明記した組織体制図とともに認定証等の写し提出）

2 業務の内容

- (1) 業務名
京都市立病院機構 次期総合情報システム等調達支援業務
- (2) 予定（上限）価格
金 9,540,000 円（税抜き）
- (3) 委託仕様書
別紙「次期総合情報システム等調達支援業務委託仕様書」の通りですが、業務の詳細については受託候補者と協議のうえ委託することがあります。

3 委託期間

契約締結日から令和 9 年 3 月 31 日まで

¹ 「公立病院」とは、地方公営企業法が適用される病院及び公営企業型地方独立行政法人病院をいう。

² 「公的病院」とは、公立大学附属病院や日本赤十字社、済生会、厚生連等が運営する病院をいう。

4 応募書類の提出

(1) 提出書類

- ア 参加意志表明書（様式1）
- イ 会社概要（様式2）
- ウ 応募資格証明（2「応募資格」で定める資料）（様式3）
- エ 見積書（様式4）

見積金額は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を記入すること。

契約金額は、見積金額に100分の110を乗じた金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）とします。

オ 提案書

仕様書に示された内容について、要点をまとめて簡潔に作成すること。なお、企画提案書の様式は任意とする。

カ その他の提案（他社との差別化事項、アピールポイントなど）

※オおよびカはA4用紙とすること。

(2) 提出部数

ア～ウは原本1部、その他書類は原本1部及び写し5部の合計6部及び電子記録媒体CD-R等に保存した電子データを1部提出すること。

(3) 提出先及び提出方法

持参又は郵送により、以下へ提出すること。郵送の場合は、簡易書留に限る。

〒604-8845 京都市中京区壬生東高田町1-2
京都市立病院 情報システム管理部 情報システム室

(4) 提出期限

参加意志表明書 令和8年6月22日（月）午後5時必着

その他の書類 令和8年6月29日（火）正午必着

※ 提出期限を過ぎた場合は、いかなる理由であっても受け付けない。

(5) 応募の辞退

応募書類を提出した後に辞退する場合は、以下の通り、辞退届を提出すること。

ア 提出書類：辞退届（様式自由）

イ 提出期限：選定結果の公表日まで（郵送の場合は必着）

ウ 提出方法：持参、郵送（普通郵便可）、または電子メール

5 応募に関する留意事項

(1) 応募書類の変更

提出された応募書類の変更は認めません。ただし、軽微な誤字・脱字等の修正については、この限りではありません。

(2) 応募書類の返却

提出された応募書類は返却しません。

(3) 費用負担

応募に要する費用は、応募者の負担とします。

(4) 質問及び回答

ア 質問ができる者

「4 応募書類の提出」に記載の参加意志表明書を提出した者に限る。

イ 質問方法

本プロポーザルの実施要項及び仕様書等について質問がある場合は、質問書（様式5号）

により、質問の受付期限日までに電子メールで次のメールアドレス宛てに提出すること。
件名は「次期総合情報システム等調達支援業務プロポーザル質問」とすること。
なお、電子メール以外の方法での質問は受け付けない。

ウ 送付先

〒604-8845 京都市中京区壬生東高田町 1-2
京都市立病院 情報システム管理部 情報システム室
E-Mail : kch-intpropo★kch-org.jp (★を@に置換すること)

エ 質問の受付期間

令和8年6月23日(火) 正午必着

オ 質問の回答

問い合わせに対する回答は一両日中を目途に個別に行うが、機構が必要と認めた事項について、機構ホームページにおいて質問及び回答を掲載(質問者名は非公開)することがあります。なお、この質問及び回答は本募集要項と一体とし、不知であることによる異議申し立ては一切認めません。

(5) 書類の追加提出

機構が必要と認めた場合は、追加書類の提出を求める場合があります。

(6) 応募者の失格要件

次のいずれかに該当する場合は、原則として当該応募者は失格とします。

- ア 提出期限を過ぎてから応募書類の提出があった場合
- イ 提出書類に虚偽の記載があった場合
- ウ 本募集要項に反すると認められる場合

(7) 選定結果の公表

ア 公表日

令和8年6月30日(火)

ただし、プレゼンテーション等の実施により延期する場合がある。

イ 公表方法

選定した受託候補者名のみ、機構ホームページに掲載します。

(8) 選定後の手続

提案の内容を基に、履行条件などについて受託候補者と協議の上、契約を締結します。この際、受託候補者との協議が調わなかった場合は、優先候補順位の高い者の順に新たな受託候補者とし、協議を行います。

(9) 意義申立て

選定結果についての異議の申立ては受け付けません。

(10) その他

本募集要項に定めのない事項は、必要に応じ、担当者から別途指示します。

6 プレゼンテーション及びヒアリングの実施

- (1) 提案内容の理解を深めるため、必要に応じて応募者に対するプレゼンテーション及びヒアリングを実施することがある。
- (2) 実施の有無、日時及び場所については、応募者に別途通知する。なお、オンライン会議システムを利用した実施とする場合がある。
- (3) プレゼンテーションは、実際に本業務に従事する予定の総括責任者又は主任担当者が説明を行うこととする。
- (4) 出席人数は、応募者1社あたり3名以内とする。
- (5) 実施に係る費用は、すべて応募者の負担とする。

7 委託事業者の選定

次の各審査項目について、審査委員会が総合的に審査の上、すべての参加者について順位を定め、最も評価が高い者を受託候補者としてとして選定します。なお、評価が同等の場合は委託費用の見積額が低い者を優先します。

	評価項目	配点	審査項目
1	会社概要と実績	30	<ul style="list-style-type: none"> ・公立・公的病院における電子カルテ更新支援実績は豊富か。 ・複数拠点（分院等）を有する病院の支援経験があるか。 ・京北病院のような地域医療・へき地医療の特性を理解しているか。
2	業務理解度と具体的提案	40	<ul style="list-style-type: none"> ・当機構の現状（NW 老朽化、費用抑制の必要性）を的確に把握しているか。 ・医療 DX（標準化等）や RFI 支援について、具体的かつ実現可能な提案があるか。 ・当機構独自の課題に対し、専門的知見に基づく解決策が示されているか。
3	実施手法とスケジュール	30	<ul style="list-style-type: none"> ・作業工程は現実的かつ妥当か。 ・機構との役割分担が明確で、事務局負担に配慮されているか。 ・令和 9 年度以降の工程への継続性（RFI の活用等）が考慮されているか。
4	成果物の品質	30	<ul style="list-style-type: none"> ・提示された各計画書・仕様書の構成案は、当機構のニーズを満たしているか。 ・意思決定層（経営層）にとって分かりやすく論理的な資料作成能力が期待できるか。
5	実施体制と専門性	30	<ul style="list-style-type: none"> ・配置予定要員の経歴は本業務に合致しているか。 ・医療情報技師の配置等、専門資格を有する体制となっているか。 ・単なる作業支援に留まらず、積極的な助言・情報提供が期待できるか。
6	見積額	40	<ul style="list-style-type: none"> ・見積額は適切か。（今委託業務＋次期システム構築期間における支援業務）

8 スケジュール

日 時	内 容
令和 8 年 6 月 2 2 日（月）午後 5 時	参加意志表明書提出期限
令和 8 年 6 月 2 3 日（火）正午	質問書受付期限
令和 8 年 6 月 2 9 日（月）正午	参加意志表明書以外の書類提出期限
令和 8 年 6 月 3 0 日（火）	選定結果の公表 ※プレゼンテーション等の実施により延期する場合がある。

9 その他

- (1) プロポーザルに関して用いる言語は日本語、金銭の支払に用いる通貨は円とします。
- (2) 委託事業者の選定の通知が終了するまでの間、審査委員会の委員及び京都市立病院情報システム管理部に対する営業活動は禁止します。
- (3) 提案書（その他の文書を含む）の作成及び提出等の本プロポーザルに要する費用は、提出者の負担とします。
- (4) 選定された提案書（その他の文書を含む）の内容は、実現を約束したものとみなします。
- (5) 本業務の受託事業者と資本関係のある企業は、次期システムの調達事業者となることができません。